

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0024 堺市堺区向陵中町2丁5-10 杉本ビル5-B・Tel: (072) 255-1200 番

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 PANTARON Tel: (072) 228-3988 番 (魚太郎直通電話)

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

ガバナー(第2640地区) 久保治雄(クボ ハルオ)

ガバナー事務所 URL : <http://www.rid2640g.org/kubo/>

E-mail : kubo-2013@rid2640.org

会長: 城岡陽志 幹事: 中川 澄 広報委員長: 塩谷圭一 編集者: 綿谷伸一

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

2013年11月29日(金)第1593回

卓話 「テーブル会議」

議題: 会員増強について

今週の歌 「日も風も星も」

「かあさんの歌」

お客様の紹介

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

次回の例会

2013年12月6日(金)第1594回

卓話 「阪堺線の取り組みについて」

卓話者 堺市建築都市局交通部

理事 田村啓一郎様

紹介者 堀畑好秀 会員

前回例会の報告

2013年11月22日(金)第1592回

卓話 「省エネ推進事業 (HEMS)」

卓話者 パナソニック株式会社 内田 健様

小川電機株式会社 中村 孝文様

紹介者 辰 正博会員

今週の歌 「R-O-T-A-R-Y」

「ちいさい秋見つけた」

お客様の紹介 鶴 啓之様 (堺東南RC)

榎本 善夫様 (泉大津RC)

内田 健様 (パナソニック(株))

佐々木 良尚様 (パナソニック(株))

中村 孝文様 (小川電機(株))

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

<11月22日(金)の出席報告>

会員数(会員32名・準会員1名) 33名

出席会員 17名

出席準会員 0名

欠席会員 15名

ゲスト 3名

ビジター 2名

10月11日(金)の出席率 83.87%



2013-14年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

国際ロータリー会長 ロンド・バートン(ノーマン・ロータリークラブ)

卓 話

「省エネ推進事業 HEMS (ヘムス)」

パナソニック株式会社 内田 健様

小川電機株式会社 中村 孝文様



ヘムスとは何か？

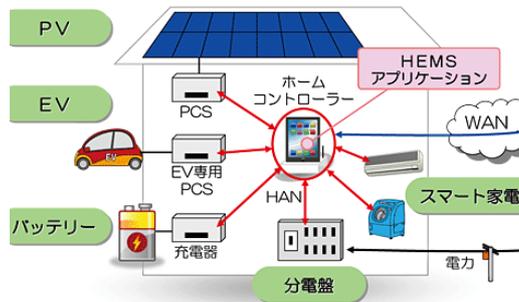
現在の日本のエネルギー供給は化石燃料が 88.8%、非化石（原子力・水力・新エネルギー・地熱） 11.2%となっております。さらに 2011 年 3 月 11 日（東日本大震災）以降エネルギー事情は原子力発電から火力発電や太陽光発電や風力発電などが増加しました。しかしこのエネルギーを使う事による問題点もでてきました。（Co2 増加・電力供給の不安定など）

そこで政府はエネルギーの問題を解決する為、これからスマートメーターや HEMS の導入が検討されています。（2030 年までに HEMS が全世帯に設置される予定）

また政府は 2014 年、住宅街をまるごと省エネ（スマートハウス）に切り替える実証事業をスタートさせます。1 万世帯程度の家庭にエネルギー管理システム（HEMS）を導入し電力会社の協力で、次世代電力計のスマートメーターとも連動させて家電などの消費電力を自動的に把握、調節して省エネに繋がります。

では HEMS とは具体的に言うと家庭で使うエネルギー（TV・エアコン・パソコン・冷蔵庫など）を賢く管理するシステムの事でその使用量をモニター画面などで見える化したり、最適に制御したりする商品です。またスマートメーターと連携する事により家庭と電力会社双方の電力バランスの調整が可能になります。

政府は 2030 年までに HEMS 設置を目指して行く予定です。



会長の時間

「あなたはなぜロータリアン？」

副会長 綿谷伸一



こんな質問をされたら、皆様はどの様に答えますか。「立派なロータリアンを見て、憧れていたから」とか「ロータリアンが奉仕をする姿を見て、自分も仲間に入りたいと思ったから」という方が多い事を願っていますが、「取引先の人に言われて仕方なく・・・」とか、「先輩に言われて断れなかったから」などというのが入会の理由、という人も多いかもしれません。消極的な理由で入会した場合、入会して数カ月くらいでは「毎週の例会に出席するのが大変」「どこが楽しいのかわからない」という人も少なくないかもしれません。

「そろそろやめたくってきた」そんな事は言わないでください。1年～2年経ち、クラブの例会出席を重ねるうち良い友人ができ、いろいろ教えてくれる先輩ができ、例会に出席するのが楽しみになってきます。クラブの例会時間に合わせて仕事を調整し、例会に出席することが、それほど難しいことではなくなってくるはずです。

クラブの奉仕活動に参加し、仲間たちと共に活動することによって、お互いに本当に良い仲間だと思える様になるでしょう。自分たちが手を差し伸べた人々の笑顔を見て「ありがとう」という言葉を聞いて自分がその人たちにあげたものより、その人達からもらったものの方が、すいぶん多いと気付くかもしれません。

国際大会に参加すれば、世界中に友人や仲間がいることがわかります。外国のロータリアンたちと、国や言葉の壁を乗り越えて親しくなることができます。世界中のいろいろな所で、多くのロータリアンたちが、自分と同じように活動をしていることを知ることが出来ます。その時、「ロータリアンで良かった」と思う事でしょう。国際ロータリー (RI) 前会長の田中作次氏は、「ロータリアンなら誰しも、自分にとって特別な意味のある経験があるかと思います。これを『ロータリー・モメント (心に残るロータリーの体験)』と呼ぶ人もいます」と述べています。感動する出来事とは、人それぞれです。しかし、何か一つでも、そしてそれがどんなにささやかな出来事でも、何か感動体験を持っているからこそ、「あなたはロータリアン」であるはずだと、田中前 RI 会長はおっしゃりたいのかもしれません。

さて、皆様の「ロータリー・モメント」はどのようなものでしょうか。「そんなこと考えたことがなかった」という方も、この機会に是非一度考えてみてください。考えて「そんなもの見つからなかった」という方は、例会で先輩会員に声をかけて見て下さい。クラブの奉仕活動に参加してみてください。ほかのクラブの例会に出席してみてください。地区大会や国際大会に参加してみてください。近い未来、必ず自分自身の「ロータリー・モメント」が出来ると思います。

そしてその時、「あなたはなぜロータリアン？」という質問の答えがみついているはずです。

委員会報告

社会奉仕委員会

第4回「ダメ・ゼッタイダメ！」募金

社会奉仕委員長 坂田兼則



本年度、第4回「ダメ・ゼッタイダメ」募金に皆様のご協力、有難うございました。おかげさまで今回は、11,191円の募金が集まりました。

今後も「ダメ・ゼッタイダメ」募金に会員皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

「麻薬・覚せい剤乱用防止運動 大阪大会出席の御報告」

社会奉仕委員 中田 学



平成25年度麻薬覚せい剤乱用防止運動 大阪大会が11月24日(日)に「5UPよしもと」で開催され当クラブより城岡会長・宇瀬国際奉仕委員長・中田クラブ奉仕委員長の3名が参加致しました。

式典の後、よしもと若手芸人と難波の商店街をウォーキングして終了しました。当クラブ

では月1回のダメ・ゼッタイの募金で集めた金額でアピールウォークブルズンを130着
寄附致しました。これからも皆様のご協力をお願いします。

親睦活動委員会

「忘年例会 及び 親睦家族会のご案内」

親睦活動委員長 那須宗弘



寒冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっており
ます。

さて、今年度「忘年例会 及び 親睦家族会」のご案内は下記の通りです。
皆様お誘い合わせの上、たくさんのご参加をお待ちしております！！

記

日時：平成25年12月21日（土）

受付：17時～ 開会：17時30分～

場所：スイスホテル南海大阪

金額：会員 12,000円 奥様・家族 10,000円

小学生以下 無料



S A A 報告

鶴啓之様(堺東南RC) メイクアップに来ました。よろしくお願ひ致します。

山中喜八郎会員 本日卓話をいただきます、佐々木様・中村様・内田様よろしくお願ひい
たします。東南RCの鶴パスト会長さんお久しぶりです。

本日も宜しくお願ひ致します。

中田 学会員 鶴様お久しぶりです。北輪会ゴルフ参加お待ちしております。

塩見 守会員 今日はいい夫婦の日です。早めに家に帰りましょう。

藤永 誉会員 中田会員有難うございます。

合計 11,000円

幹事報告

(1) 配布物 週報

卓話資料

(2) 他クラブ例会変更のお知らせ

・和泉ロータリークラブ

12月18日(水)→同日午後6時～(夜間家族例会) 於：うお健2階

12月25日(水)→休会

・堺フェニックスロータリークラブ

12月12日(木)→12月8日(日)青少年奉仕プロジェクト「ソフトボール教室」

12月26日(木)→12月14日(土)「クリスマス例会」 ホテルニューオータニ大阪

・堺ロータリークラブ

12月19日(木)→同日 夕刻より忘年親睦家族会

栄養価の高い原生植物にロータリアンが注目

オーストラリアのブルース・フレンチさんは35年間、地元食材を使った料理がブームになるずっと前から、地元の食材を食べ続けています。そして現在、食糧の安全保障の問題を抱える国の人びとのために、ロータリー会員と協力して、発展途上国における現地食材の推進に力を注いでいます。



非営利団体「Food Plants International」を創設したフレンチさんは、25,000もの食用植物のデータベース

をつくり、各植物について生育地、環境、写真や挿絵、調理方法などのデータを記録しています。

オーストラリアのダベンポート・ノース・ロータリークラブ会員で、農業専門家のバズ・グリーンさんも、現地に育つ栄養価の高い植物に関心を寄せる一人です。「栄養ある植物が何千種類もありますが、現地の人にはそうした植物についてほとんど知りません。私たちは、人びとが身近な植物から栄養を取れるようにする活動を行っています」と話すグリーンさん。2007年には、フレンチさんとともに、発展途上国の人びとに必要な栄養素を現地の植物から摂取することを推進する「Learn Grow」プロジェクトを立ち上げました。このプロジェクトは、ダベンポート・ノース・ロータリークラブとロータリー第9830地区の支援を受けています。さらに昨年、「食用植物を推進するロータリアン行動グループ (Food Plant Solutions Rotarian Action Group)」がRI理事会により正式に承認されました。

「発展途上国では飢餓、栄養失調、食糧不足などが切実な問題です。西洋的なやり方で食糧生産を試みても、それがかえって新たな問題を引き起こすことがある」とグリーンさんは説明します。フレンチさんも、「熱帯地域に住む女性のほぼすべてが貧血の問題を抱えている。彼女たちにキャベツをあげても、体調が悪化してしまうだけ」と話します。

「Learn Grow」は2010年8月、ソロモン諸島で試験的プロジェクトを実施し、地元の食用植物一覧、生産方法、学校や地元団体のための植物図鑑などを作成しました。この取り組みは地元団体からのサポートを受け、研修でも協力を得ました。これまで20の発展途上国から問い合わせがあり、現在は北朝鮮でのプロジェクトを実施中です。

最近では西洋諸国でも、地元で生産された農作物を食べようという意識が高まりつつある、と話すフレンチさん。「35年前に私が同じことを推進しようとしても理解されませんでした。今ではこうした考えを多くの人に受け入れてもらえ、嬉しく思っています」

ロータリーのそのほかの話題は、国際ロータリー公式ツイッター日本版をフォローしてご覧ください。

記事：Diana Schoberg, Katie Hills

今週の歌

「かあさんの歌」

かあさんが夜なべをして
手袋あんでくれた
木枯らしふいちゃつめたかろうて
せっせとあんだだよ
ふるさとの便りはとどく
いろりのにおいがした

